

# 阿蘇市文化協会総会



## 第5回 阿蘇市文化協会 定期総会開催



平成21年4月18日(土)阿蘇市農村環境改善センターにおいて第5回阿蘇市文化協会定期総会を開催いたしました。

議長に石川錦弥さん(絵画)を選出し、審議を行い、平成20年度事業報告、会計決算報告及び会計監査報告が承認されました。さらに、平成21年度事業計画、予算計画(案)が賛成多数で承認されました。その他、任期満了にともない役員の変更がありました。

第8号  
阿蘇市文化協会  
広報委員会  
(印刷所)  
(有)ヤマベ印刷

### もやい 催合の館



阿蘇市文化協会  
会長  
後藤 新一

阿蘇市文化協会も  
常日頃から、会員皆  
様方をはじめ、地域  
の方々の側面的な声  
援やご協力に対し、  
深くお礼と感謝を申  
し上げます。

お蔭をもちまして二十年度も当初の計画どおり、限られました予算の中で大過なく消化しその成果を得ております。このことは偏えに日頃からの自己研鑽と催合もやいの誠心の賜物であります。本年度は合併後五年目、節目の年であります。阿蘇ならではの創意工夫と融和のもとに、協会発展のため鋭意努力する所存であります。去る六月二十日には文化祭実行委員会を編成し、来る十一月二日、三日第五回文化祭の開催に向けて、検討協議していきます。

今までの文化協会の実績をふまえ、市内外への情報発信と交換、協会活動の計画と実績の記録、案内など幅広くアピールするとともに、関係機関の指導助言を仰ぐ手段として、ホームページを開設する計画であります。

ITの時代、協会各分野の中でその活動をインターネット上で、知らせ、知る情報を提供する機会でもあります。尚又、協会唯一の広報活動、「噴煙」も号を重ねる毎に各グループの活動状況など紹介する、なじみ親しまれる寄稿をお願いします。

最後に会員皆様方のご活躍と、時候からご健勝をご祈念申し上げ、「噴煙」八号発行の挨拶とします。

### ご挨拶



阿蘇市教育長  
日吉 純夫

初夏の候、皆様にはお健やかに過ごさしのことと存じます。常日頃、阿蘇市の文化向上発展にご尽力賜り感謝申し上げます。

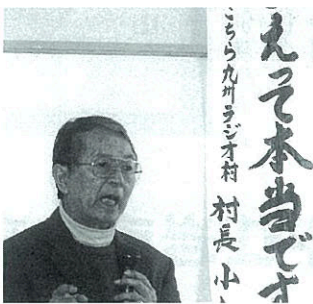
ます。

さて、文化協会の皆様には四月の文化協会総会をスタートとして、文化祭に向けての準備を重ねながら、会員の皆様文化祭の成功という目標のもと、日々邁進されていることと思っております。

また、それぞれの団体でもグループ展の開催、個人では全国大会への出場など、素晴らしい成果を出されておられることとお聞きしています。最近では、九州で初めて沖縄三線の名取となられた方もおられ、多方面での活躍を嬉しく思います。このように皆様方のご活躍を見るたびに、阿蘇の地に確実に新しい文化芸術が伝承され、阿蘇市の文化活動が充実してきたことを実感しております。

今後の阿蘇市が、文化の香りを絶やすことなく更なる飛躍を遂げる為にも、会員の方のみならず阿蘇市にお住まいの皆様の方が必要であります。今後もご理解とご協力をお願いいたしまして、ご挨拶いたします。

### RKKラジオのパーソナリティー 小松一三氏を迎えて「文化講演会」を開催



平成20年度事業のひとつ「文化講演会」が、3月14日阿蘇市農村改善センターで、講師にRKKラジオ「こちら九州ラジオ村」の村長役を務められている小松一三先生をお招きして開催されました。「あたりまえって本当ですか」と題して関心の高い地球環境問題をテーマに身近な取組を話されました。一市民としての小さな取組の重要性、そのためには私たちの生活意識、考え方の変革が必要だと、分かりやすく具体的な事例を加えながらお話をいただきました。出席者は約70名でした。

# 香雲堂吟詠会阿蘇中央本部 創立五十周年記念全国吟詠大会開催さる

香雲堂吟詠会阿蘇中央本部長 酒井丹山

此処カルデラに突出する名山大阿蘇の麓、皇統連綿として鎮座します阿蘇神社の辺、去る六月十四日、地元御来賓十一名、香雲堂宗家傘下三百三十七名、御田歌協賛者八名、地元会員二百三十五名、計五百九十一名のご参加を賜り、厳粛にして盛大なる吟詠大会が開催された。遠くは山梨県富士吉田市本部、愛知県豊田

市支部、四国九州各県より参加された。十年に一回の区切りで開催している。今回は特に阿蘇神社を深知して頂こうとタイトルも「阿蘇神社御神火物語」としてスライドも百五十枚映して充分に堪能された事と自負している処である。式典に際しては、感謝状贈呈並びに授与、永年修練者十年以上から五十年以上まで百三

十八名、功労者特別功労者表彰後、来賓祝辞は四名の方より頂戴致し、約一時間に亘る式典を終了する。写真1は阿蘇中央本部全員による会詩吟、同2は御田歌保存会の皆さん、同3は総本部関係。午前九時三十分より午後五時まで約八時間に亘る大会無事終了する。



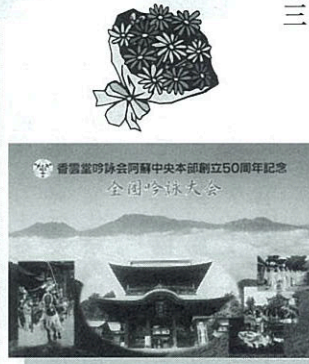
(写真1)



(写真2)



(写真3)



記念大会プログラム

## 中江岩戸神楽保存会

楽長 久保田英男

見学者で賑わう神楽殿前



伝統ある舞いを披露する保存会のみなさん

江戸時代・明和の頃より、おおよそ二百八十年に渡り途切れることなく代々受け継がれてきた中江の神楽ですが、近年の大変な苦境の時代の中で地域の伝統文化継承を担う者にとって、大きな試練の時であると考えます。

中江岩戸神楽保存会は現在十七名で活動しておりますが、毎月四月から十一月まで地元の方のご協力を頂きながら定期公演を開催しておりますが、今年で十八年を迎える事が出

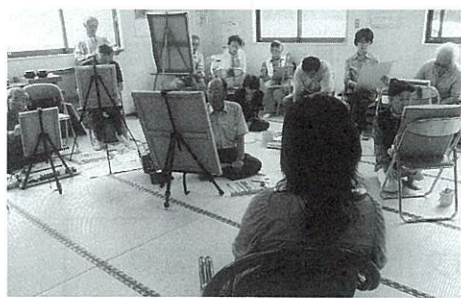
来ました。神楽ファンの方も年々増え、毎月大盛況です。また、阿蘇市文化祭をはじめ、阿蘇神社のおんだ祭・高橋稲荷初午祭・神楽フェスティバルなど、年間三十回を超える奉納や公演をさせて頂いております。

小学校でも毎週一回定期的な、子供神楽の指導を行っておりますが、覚えていくにつれ子供たちの目が輝いて、自信と勇氣に変わってくるのが感動的です。

今からも、地域に根ざした活動を心がけ、伝えてくれた先人に感謝して努力してまいります。

# 教室めぐり ①

## 阿蘇絵画教室『火曜会』



石川 錦弥

私たち「火曜会」は、阿蘇市在住の、絵が好きな二十五名の集まりです。

活動期間は四月から一年間、月二回でテーマを決めて取り組んでいます。対象は、模写・人物・静物・風景と様々ですが、風景が多いのは阿蘇の自然に魅せられている証拠です。描きあげた作品は、仲間内で批評したり、講師からも個別にアドバイスを頂いたり、次の絵づくりへの意欲づけにしています。

また、美術館の作品や個展の鑑賞にも積極的に出向いています。加えて、機会のある都度外部の展示会に自分達の

作品を出品して、多くの人に見て頂いています。

こうした取組が、例え少しづつであっても、次のステップへ移行できると思っっているからです。

これからも絵を楽しみながら、前進していきたいと思えます。

### 阿蘇絵画「火曜会」が絵画展

火曜会で絵画を楽しむメンバー二十一名が、平成二十年度に描いた「風景画」を中心に「人物画」「静物画」など五十五点を南阿蘇村総合福祉温泉センター「ウイナス」に一月十三日から二月九日まで展示、多くの方が鑑賞に訪れられました。また、熊日新聞(二十五日付)に「火曜会」の日ごろの活動が紹介された。(熊本日新聞掲載)



## 日舞『東会』



宿利タツ子

子どもの頃から、音楽が好きでした。まさか私が人前で踊る等考えたこともありませんでした。ところがある友人との出会いで始めることになりました。それは大変な道が待っていました。

足、首、手の動き一つ一つでも大変な努力が必要でした。でも何年もやっていくうちに、たくさんの人との出会いで人生の楽しさや優しさ等、学ぶ事が多くありました。

今はコミュニケーションセンターで、先生の熱心な指導と心優しい気配りで、市の文化祭に出場することができるようになりました。上手下手は別として、老いに向けて何か挑戦していく事の大切さも分かりました。

### 会員の活動を紹介します

#### かんぼの宿阿蘇にて展示

岩崎 京子 (一の宮絵画教室)



阿蘇市一の宮絵画教室は、地元出身の画家、岩永允人先生を講師に招いて活動しております。現在会員数は九名と少人数ですが、和気あいあい、毎月第二、第四金曜日、お天気の良い日は朝からお弁当を持ってスケッチに出かけています。

雄大な阿蘇の麓に在る私達は、絵を描くにはぜいたくな環境にいます。四季折々、色々な所に出かけて筆を持つと、改めて阿蘇のすばらしさに感動します。

感動を一枚の絵にするのはなかなかむずかしいですが、全員楽しく描いています。七月一日から三十一日まで、作品を『かんぼの宿阿蘇』に展示いたしました。



#### いこいの村での押し花展示会 迫 あつみ(秋桜会)

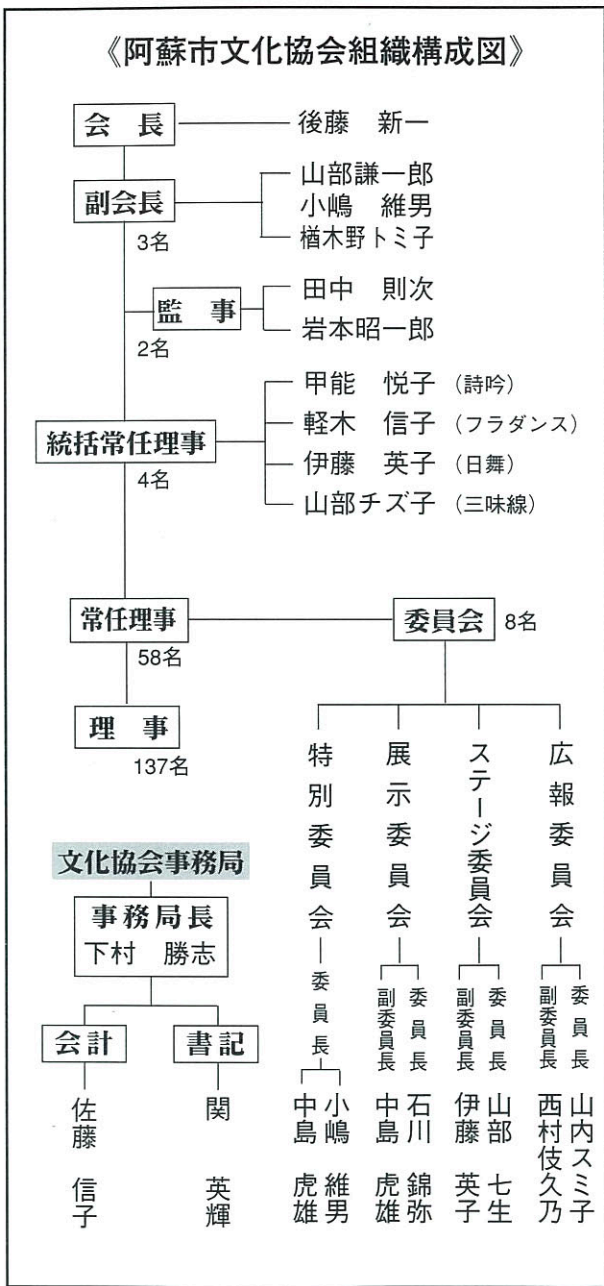


昨年に続き『阿蘇いこいの村』での押し花の展示会を行ないました。毎年、いこいの村で行なわれている紫陽花まつりに、阿蘇市の自主講座の秋桜会の作品を展示しました。紫陽花をテーマとしたアレンジ、花模様、風景画、カラージュエリー等々、多くの皆様に見て頂きました。その間、RKKの『とんでるワイド』の生放送の日、六月二十三日には体験会をしたり、七月五日、ツアー客一、八〇〇名という来場者の日には展示即売会も行いました。思いのほか好評で、新たな感慨も得ました。単に個人の趣味のみならず、このような出会い、ふれあいもまた意義ある事だと思われました。

# 事務局だより

事務局長 下村 勝志

第1回理事会が平成21年6月4日(土)開催され、役員改選が行なわれ、組織図のとおり承認されました。(任期は平成22年3月末まで)



# お知らせ

去る6月20日に第1回文化祭実行委員会が開催され、今年の文化祭開催要領が承認されました。

## 《文化祭開催要領》

- 趣旨 阿蘇市内文化の向上及び普及に努め、会員及び団体相互の連絡協調と親睦融和をはかり、成果発表の場として地域文化の振興に寄与することを趣旨とする。
- 主催 阿蘇市文化協会
- 共催 阿蘇市・阿蘇市教育委員会・熊本県文化協会
- 後援 阿蘇市内各小学校・中学校・阿蘇市内福祉関係団体
- 開催期日及び時間 **平成21年11月2日～3日(月・火)**  
 ステージ部門 1日目 9:30～16:00(昼食30分)  
 2日目 9:30～16:00(昼食30分)  
 展示部門 1日目 9:30～18:00(昼食30分)  
 2日目 9:30～16:00(昼食30分)  
 昼食場所は2階席とする。(厳守)
- 開催場所及び駐車場  
 阿蘇市立体育館全施設  
 駐車場…常用駐車場・公民館広場・体育館横グラウンド
- 実行委員会の構成と任期  
 本部規約第5条常任理事以上で構成し、任期は6月20日から文化祭反省会の日までとする。

## 第14回阿蘇観月茶会

■期 日/平成21年10月3日(土)  
 ■場 所/阿蘇市農村環境改善センター  
 5時30分からY M C A 赤水保育園・赤水太鼓2009の園児の皆さんとデュオ・アゲインの出演を予定。

## 広報部

阿蘇市文化協会を設立して五年目を迎え、私達広報部も八回目の「噴煙」を発行することになりました。会員の皆様のご協力を頂き、広報部一同実りあるものにと作成いたしました。来る秋の十一月二日・三日の文化祭に向けてプログラムを作成して、阿蘇市文化祭が盛大に出来ますように、広報部一同頑張ります。会員の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

広報委員長 山内スミ子  
 広報副委員長 西村伎久乃

## 会員募集

阿蘇市文化協会では、新会員を年間を通じて募集中です。連絡をお待ちしています。

\*連絡先

阿蘇市文化協会事務局

☎0967-22-2223(下村)